

鎌倉倉 ハートナース



第62号 平成 24 年(2012 年)3 月発行(季刊)

鎌倉市市民活動センター広報紙

目 次

指定NPO法人制度説明会	P 2	登録団体見て歩き	P 6
かまくら市民活動の日フェスティバルPR	P 3	情報コーナー・相談Q&A	P 7
利用登録団体懇話会	P 4~5	センターからのお知らせ	P 8



(Web講座参加団体)

研修部会報告 指定NPO法人制度説明会 —市民活動団体への寄附と税額控除について—

日 時：2012年2月25日 17:15~18:45

会 場：たまなわ交流センター第2会議室

講 師：基調講演 関口宏聡氏（NPO法人シーズ プログラムディレクター）

県条例説明 井出博晶氏、遠藤昇氏（県民局・NPO協働推進課）

岩田薫氏（鎌倉市役所政策創造課 市民政策研究員、鎌倉市市民活動センター運営会議研修部会員）

司会進行：奥野晃（鎌倉市市民活動センター運営会議 理事・研修部会リーダー）

今回のシンポジウムは、NPOへの寄附促進のしくみについて、前回の懇談会に続いて企画されたものです。

基調講演

関口氏は「新寄附税制・NPO法改正」実現のため、市民側の中心的役割を果たされ、NPOや市民への普及活動、議員・行政へのロビー活動を継続されています。昨年6月に研修部会が受け皿になって実施いたしました、神奈川県の後述の検討委員会との「地域巡回懇談会」には検討委員として参加していただきました。

県民局のNPO協働推進課は、講演会、セミナー等を積極的に開催され「NPO法」の普及に努めておられます。今回も夜間にも関わらず引き受けていただきました。

岩田氏も後述の検討委員会の検討委員であり、後向きとも思える鎌倉市の「NPO法」の条例化を、政策創造課の研究員として促進し、3月にも条例案を提示されるよう努められています。

関口氏にも、県民局・NPO協働推進課にも、県民局で企画された講演会等で配付された資料の他に、新しい資料を配付していただき、一段と判りやすい説明をして頂きました。

県条例説明

国会での「平成23年度税制改正大綱」の成立を受けて、神奈川県は全国に先駆けて、「NPO法人に対する寄附促進の仕組みづくりに関する検討委員会」立ち上げ、その答申に基づき「地方税法第37条の2第1項第4号の規定により控除対象となる寄附金を受け入れる特定非営利活動法人を指定するための基準、手続等を定める条例（「NPO法」という）」を県議会で可決・制定し、本年2月1日から「指定NPO法人」の申込書の受付を開始しました。

市への働きかけ

研修部会員をメンバーとする有志で、松尾市長、市議会議員等と懇談会を設定して“県条例の制定は明らかなので、他の自治体とは異なる特異性のある鎌倉市の市民活動に対応する「市民活動推進条例」「NPO法条例」を早期に制定をしていただく”よう要請してきました。

シンポジウムを終えて

NPO活動の活性化を図るためには、ある程度の活動資金が必要です。そのためには「指定NPO法人」に指定され、寄附税制の恩恵を受けることが必要です。鎌倉市には未制定の「自治基本条例」「市民活動推進条例」「NPO法条例」が法体系として必要になります。

会場の時間制限のため、パネルディスカッションの時間が充分取れませんでした。これからもこのような企画が必要ではないのかと感じられました。

私たちの運営会議は、市内の市民活動団体の先頭に立って、これらの条例の制定促進を行政に働きかけて行くことが求められていることを認識させられました。

本日の講師の方々は何時でも相談に応じていただけます。

なお、説明会の詳細は「運営会議HP」に掲載予定ですので、ご覧ください。（奥野 晃 記）



参加団体
大募集

市民活動の日フェスティバル

鎌倉生涯学習センター 5月18～20日



2012年今年のテーマは

「暮らしやすい街づくりをめざして」

～あなたのできること～



実行委員長より

「第14回かまくら市民活動の日フェスティバル」は、鎌倉市市民活動センター運営会議と鎌倉市の共催で5月18・19・20日の3日間、鎌倉生涯学習センターで開催されます。皆様方の日頃行っている市民活動を、仲間の活動団体及び広く一般市民に知っていただくチャンスです。ぜひ、ご参加ください。

今年のフェスティバルは「暮らしやすいまちづくりをめざして」をテーマに皆様が更に活発な活動を継続していけるよう、参加団体間の交流の場として、初日にオープニングパーティーを設定しました。

更に、このフェスティバルに多くの市民が訪ずれやすいよう、ホールでのバンド演奏と北鎌倉女子学園によるコーラスで盛り上げます。

フェスティバルを有効に使い、新たな出会いの場として、積極的に利用することを期待いたします。

《かまくら市民活動の日フェスティバル実行委員会》

◇ お問い合わせ NPOセンター鎌倉

TEL:0467-60-4555 FAX:0467-61-3928

E-mail: npo@chive.ocn.ne.jp

◇ 詳しい内容と、参加申し込み書は下記 URL よりダウンロードできます

<http://npo-kama.sakura.ne.jp/uk/fes.html>

参加団体打合せ会

フェスティバルへの参加が決定した団体による、出展に向けての具体的な実施計画の打ち合わせ会を行います。参加団体は、必ずご出席ください。

日時：4月18日（水）13：30～15：00

会場：鎌倉商工会議所



平成23年度第2回 利用登録団体懇話会

1月28日(土)、たまなわ交流センターにおいて平成23年度第2回利用登録団体懇話会が開催されました。

運営会議出川理事長の挨拶の中で、「協働事業」に力をかけていただけるメンバーになっていただきたいとのお願いがありました。

NPOセンターからの報告では、渡邊事務局長より、「センターを訪れる若者が増えたこと」、実際に被災地に行って感じたことを交えて「被災地支援の物産展を月2回鎌倉生涯学習センター前で行っていること」等の報告がありました。



《参加団体》34 団体 51 名(内 正会員 11 名)

- ◆鎌倉景観研究会 ◆グループホーム華花
- ◆財団法人鎌倉風致保存会 ◆鎌倉FPサポート
- ◆湘南の環境を守る会 ◆かまくらシニアネット交流会
- ◆ロングステイ鎌倉サークル ◆鎌倉ユネスコ協会
- ◆日本語COSMOS ◆鎌倉歩け歩け協会
- ◆NPO法人鎌倉演劇鑑賞会 ◆いずみ歌話会
- ◆鎌倉を美しくする会 ◆キープ鎌倉クリーン推進会議
- ◆ゆう東洋医学研究所 ◆鎌倉ガイド協会
- ◆グリーンズアート鎌倉 ◆図書館とともだち・鎌倉
- ◆鎌倉の市政を考える市民の会 ◆常盤道普請の会
- ◆朋ボランティアグループ ◆ぶれいす
- ◆玉縄城址まちづくり会議 玉縄桜をひろめる会
- ◆鎌倉・九条の会 ◆自然環境と人間生活を考える会
- ◆野の花倶楽部 ◆日本公会計支援協会鎌倉支部
- ◆憲法リテラシー向上委員会 ◆鎌倉を楽しくする会
- ◆鎌倉広町・台峰の自然を守る会
- ◆訪問ボランティアナースの会キャンナス ◆市政評論社
- ◆NPO法人鎌倉広町の森市民協議会

☆小グループによる懇談

4つの小グループに分かれ、「団体が抱えている悩み事」「行政への要望」「センターへの要望」について話し合いをし、グループごとに話し合った内容を発表しました。主な内容は次のとおりです。

第1グループ

- ・景観と開発、景観と防災等、具体的な問題を行政にあげていく必要がある
- ・会議室が狭い ・かまくらファンドを「福祉・介護」の団体に勧めたい
- ・会員の人数の問題を話し合いたい
- ・領域別の団体を集めた話し合いをしてもよいのではないか

第2グループ

- ・団体同士のコラボレーションをしたらどうか ・国際交流の拠点が必要
- ・鎌倉が世界遺産に登録された後、どのように対応して協力するのが大切

第3グループ

- ・活動をするために行政をどう動かせばよいのか
- ・障害をもった方の家族への支援団体だが他施設ではなかなか話を聞いてもらえない

第4グループ

- ・懇話会のテーマが広すぎるのももう少し絞った方がよい
- ・「後継者問題」や「若い人への参加の働きかけ」をテーマにしたらどうか
- ・コラボレーションで横のつながりを広げる
- ・共通項を持った団体を集めて話し合うと輪が広がるのではないか

☆団体の活動PR

- <玉縄城址まちづくり会議> 玉縄城 500年祭について、玉縄歴史アカデミアについて
- <湘南の環境を守る会> 製薬会社の実験の危険性について市議会に陳情書提出予定
- <玉縄桜をひろめる会> 「陸前高田にさくらラインを！」有志の団体への協力の声かけ
- <自然環境と人間生活を考える会> 童話の紹介、展示会のお知らせ
- <市政評論社> 本出版のお知らせ

<玉縄散策>

今回は、懇話会の前に「玉縄散策」を企画しました。イヤラウンド事業でお世話になっている「鎌倉歩け歩け協会」にご協力いただいてコースを作成していただき、貞宗寺、円光寺、久成寺、七曲り坂、民俗資料館、龍寶寺、玉泉寺、玉縄首塚を訪ねました。

民俗資料館では、「玉縄城址まちづくり会議」の荒井さんが玉縄城の模型を見ながら説明をしてくださりました。

1時間半と短時間でしたのでゆっくり巡ることはできませんでしたが楽しいひと時を過ごしました。



<感想 ①>

玉縄散策が懇話会前にあり参加した。歩け歩け協会のガイドでNPO・C大船を起点に貞宗寺・円光寺・久成寺・龍寶寺・玉泉寺など5kmの行程でした。徳川家や北条家ゆかりの名刹もあり、次は玉縄Mapを手にゆっくりと廻る積りです。
(かまくらシニアネット交流会 斎藤淳)



<感想 ③>

まだ、空気がひんやりと冷たく、晴れてはいましたが、冷たい風が吹く日、素晴らしい男女メンバー多数と散策しました。愉快的仲間と、いろいろ話をしながらワイワイガヤガヤと自分たちの町を再発見しながら、ユーモアを持ち、見果てぬ夢を持ちながら、散策することは、人とのつながり、地域とのつながりを深めていくことになるでしょう。
(NPO法人ゆう東洋医学研究所 國友靖久)

<感想 ②>

アダプト活動の現場である七曲り坂を一度拝見したいと思い参加しました。「怖くて誰も歩かなかった場所」が見事に整備されています。でも歩きながら、城跡の山を教育のためにつぶすことと歴史をつなぐこととどちらが大事なのかを考えてしまいました。
(常盤道普請の会 山村)

イベント情報 (3月~4月)

自然と人間の共生を求めて… 北鎌倉・台峯を歩く

山の手入れ(雨天中止)

開催日時:平成24年3月17日(土)10:00~12:00

集合場所:山ノ内配水池横

(北鎌倉駅より梶原の方へ徒歩15分)

持ち物:軍手 ※道具は用意します

山歩き

開催日時:平成24年3月18日(日)9:00~12:00

集合場所:北鎌倉 山ノ内公会堂

(北鎌倉駅西口下車、鎌倉方面に60メートル右側)

コース:(予定)山ノ内公会堂→台峯→中央公園

服装:ハイキングシューズ、長袖シャツ、リュック

持ち物:飲み物、軽食、双眼鏡、雨具

主催:北鎌倉の景観を後世に伝える基金

問合せ:TEL/FAX 0467-47-9892(和泉)

HP: <http://www.kitakamakura-daimine-trust.org/>

第15回 古着・古本リサイクル市

開催日時:平成24年3月25日(日)10:30~12:30(雨天決行)

会場:笛田リサイクルセンター

※持ち帰り用の袋は各自ご用意ください。

献品受付:3月21日まで 10:00~16:00(土日祝は除く)

※献品は鎌倉市民対象です。

**「捨てるのはもったいない」「まだ使える」…
そんな古着・古本をお持ちください!**

古着:洗濯済、種類別に(子ども・婦人物等)ビニル袋に入れる

古本:書店のカバーをはずす、週刊誌は受付不可

主催:NPO法人 鎌倉リサイクル推進会議

問合せ:TEL 0467-32-9094(鎌倉リサイクル推進会議)

E-mail: rarara@kamakuranet.ne.jp

HP: <http://www1.kamakuranet.ne.jp/recycle/>

古都鎌倉史跡めぐり

4月特別企画 「小泉八雲が記した“明治の鎌倉”」

実施日:平成24年4月11日(水)、13日(金)

集合場所:JR北鎌倉駅交番横

受付時間:9:30~10:00 最終出発10:00

コース:JR北鎌倉駅→円覚寺→建長寺(昼食)→円応寺→

鶴岡八幡宮→延命寺(参拝)→JR鎌倉駅(解散14:30頃)

費用:参加費500円、拝観料1000円

申し込み:はがき、FAX、メール(HPのメールフォーム使用)

コース名、参加希望日、氏名(同伴者も)、
住所、電話番号を明記のこと

248-0014 鎌倉市由比ガ浜4-1-1 鎌倉ガイド協会

締切:実施日の1週間前

持ち物:弁当、飲み物、雨具、福寿手帳(お持ちの方)

主催:NPO法人鎌倉ガイド協会

問合せ:TEL 0467-24-6548(9:30~15:30)

FAX 0467-24-6523(第2土曜日は休み)

HP: <http://www.kcn-net.org/guide/>

※台風、強風、豪雨以外は雨天でも実施しますが、コースを変更することがあります。

かまくら散歩「第6回 谷戸の春を歩こう!」

**認知症の人と一緒に散策しながら
交流を楽しもう 春の草花を見つけよう
よもぎ団子を作って食べよう**

開催日時:平成24年3月25日(日)13:30~16:30(受付13:00)

集合場所:鎌倉中央公園管理棟前(鎌倉市山崎1667)

コース:管理棟前→田んぼ・畑一周→野外体験広場
→管理棟前(雨天の場合変更有)

対象:認知症の本人、家族、市民、介護従事者

服装:汚れてもよい服装、靴でお越しく下さい

参加費:300円(旅行傷害保険加入代金を含む)

申し込み:FAX 0467-39-5490(締切3月19日)

参加者名(会員・非会員の別)、生年月日

住所、TEL、FAX、駐車場利用の有無を記載

※用紙はNPOセンター鎌倉のチラシラックにあります

主催:一般社団法人 かまくら認知症ネットワーク

協力:山崎・谷戸の会

連絡先:090-7810-4033(稲田秀樹)

イベント情報 (4月~6月)

自然環境と人間生活を考える会主催講座

謎の古代遺跡と与那国島の海底遺跡

テレビ、雑誌でも有名な沖縄の謎の古代海底遺跡を10年間調査。

開催日時：平成24年4月8日(日)10:00~11:30

会場：鎌倉生涯学習センター 第6集会室

講師：鈴木 旭(歴史作家)

参加費：500円(先着申し込み50名)

主催：自然環境と人間生活を考える会

後援：鎌倉市教育委員会

申込先：090-4710-3790(渡邊)

E-mail: tm6903@live.jp

講演会 みんなでめざそう!! 死者ゼロ 鎌倉

地震が起こったら 君が最初に逃げる人になれ

開催日時：平成24年4月22日(日)13:30~15:30(開場13:00)

会場：御成小学校 体育館

講師：片田敏孝氏(群馬大学広域首都圏防災研究センター長、群馬大学大学院工学研究科教授)

参加費：無料

申し込み：FAX(0467-39-1775)、メール(下記参照)

往復はがき 248-0024 鎌倉市稲村ヶ崎5-38-19
かまくら防災倶楽部 中里

※氏名・年齢・連絡先・住所をご記入下さい。

主催：かまくら防災倶楽部

後援：鎌倉市、鎌倉市教育委員会

問合せ：090-3407-8699(中里)

E-mail: kamakurabousaiclub@yahoo.co.jp

※手話通訳あり

第7回「鎌人いち場」開催

開催日：平成24年5月27日(日)

会場：鎌倉海浜公園由比ヶ浜地区

主催：鎌人いち場実行委員会

後援：鎌倉市、鎌倉市観光協会

出展(店)者募集

「売る場」「知る場(情報発信)」「食べる場」「交わる場」の出展(店)者を募集します。

募集期間：3月15日(木)~4月15日(日)先着順

申し込み：往復はがき(詳細はチラシ、ホームページで)

H P: <http://www.kamandoichiba.com>

問合せ：FAX 0467-61-3928(NPOセンター鎌倉)

※必ず「鎌人いち場」と明記してください。

玉縄歴史アカデミア 連続セミナー No.13

「武家の古都 鎌倉」 北条早雲と鎌倉そして玉縄城

開催日時：平成24年6月30日(土)14:00~17:30

会場：清泉女学院(玉縄城本丸跡) 階段教室

講師：黒田基樹(駿河台大学法学部教授)

参加料：1200円(資料代共)

募集：140名(申し込みは5月1日から)

※先着順に入場券発送

鼎談：戦国の魁一早雲(伊勢宗瑞)の謎を解く

黒田基樹氏 VS 伊東潤氏 VS 伊藤一美氏

城址遺構見学

開催日時：平成24年6月30日(土)13:00~13:30

集合：龍寶寺に12時40分集合

ガイド料：500円(玉縄城を偲ぶコースと場内遺構ガイド料)

主催：玉縄城址まちづくり会議

後援：鎌倉市、鎌倉市教育委員会

申込先：TEL/FAX 0467-45-7411(荒井)

E-mail: artbank21@nifty.com

H P: <http://www48.tok2.com/home/tamanawajyo>

イベント紹介募集!

登録団体のイベントの紹介をしています。

掲載を希望する団体は、情報をお寄せください。

○ パートナーズは年4回、3か月毎に発行しています。

(6月、9月、12月、3月)

※原稿の〆切日：原則として発行月の前月中旬

○ ホームページは、その都度更新します。

※原稿の〆切日：原則としてイベント開催日の1か月前

※原則として2か月前より掲載いたします。

【送付先】 NPOセンター大船 FAX: 42-0345

e-mail: npo2@abelia.ocn.ne.jp

登録団体見て歩き

ふれいす

代表の深見さんにお会いして話を聞きました。

「ふれいす」は2011年4月から活動を開始しました。湘南エリアで暮らす、主に障がいを持つ方とその家族が地域の中で楽しく過ごすことができるように、様々なイベントを開催してきました。また、「ふれいす」は、他の団体とコラボしてより楽しいイベントを作り上げてゆくとのことでした。

「スポーツクラブ」障がいを持つ方は身体を動かす機会が少なく、その結果体重増やストレスが溜まることも多いし、学齢期の子どもさんも障がいを持っていると、遊ぶ相手や場所が制限を受けるので、運動やストレス解消は大切だという発想からスポーツクラブという形を考えついたとのことでした。2011年はハンディキャップヨガというイベントを開催し、障がい者本人だけでなく、家族や介護者、一般の人も参加して楽しんだとのこと。今年は更にダンスや体操、マラソンや、湘南という地域性を生かしたマリンスポーツにもトライしたいということでした。

「コミュニティサロン」障がい児者やその家族は、同じような悩みを抱える方々と交流することで、自然と悩みやモヤモヤが解消されるのでそんな場所づくりを手伝い、当事者団体や親の会、支援者団体等に対して事務所のスペースや機材を提供しているそうです。

「ウェルフェアトレードショップ」2011年は障がいを持った方々が作った製品や作品を販売・展示するイベントを開催してきましたが、2012年は更にネット上にこのようなショップをオープンしたいと計画中で、賛同する人や団体を探しています。

また、ふれいすはメンバーを募集しています。湘南エリアで暮らす、障がい児者とその家族やきょうだいの皆さんの参加を期待しているとのことでした。(取材 廣明)

Blog: <http://place-shonan.blogspot.com/>

E-Mail: place.fukami@gmail.com (代表 深見)



Share Heart KAMAKURA

東日本大震災から1年。鎌倉市からもたくさんの支援団体が現地に入りました。そして現在もその支援は続けられています。その中の一つが「Share Heart KAMAKURA」。『ハートのおすそ分け』を意味するそうです。

震災から2か月半ほど経った6月初旬のある日、NPOセンター鎌倉に1人の女性が相談に見えました。「義援金だけで終わって良いのか。継続的な現地支援はできないか。東北の物産展を開いて支援したいと思っている」と熱く語られた方が団体の代表を務める梅津さんでした。梅津さんと相談を受けたセンターの事務局長がニーズを知るために現地に入ったのは、その日から2日後のことでした。

自分にできることは、「直接的復興支援～被災地の特産物売る＆買う」ことであるとの思いを新たにして、販売ルートの確保を始めました。横浜で行われていた物産展で知り合った方の紹介やフェイスブック等により販売ルートを開拓し、今では障がい者施設20施設、物産会社15社と提携しているそうです。

鎌倉で物産展を開催するためにNPOセンターでアドバイスを受けました。これまでに20か所で物産展を開催したそうですが、定期的に安定した支援をすることが必要と考え、復興支援団体(5団体)と実行委員会「東北ココロ結ぶプロジェクト in 鎌倉」を立ち上げ、鎌倉学習センター前での物産展開催を実現しました。

「活動は大変だけど、活動を通して多くの方と知りあうことはとても楽しい。助けられる人が助けられる方法で支援することが大切。『人と人とのつながり』『困った時はお互い様』を忘れずに今後も活動を続けたい」と梅津さんはおっしゃいます。(取材 中垣)

連絡先: TEL/FAX 0467-25-0374

E-Mail: noeru1225@kind.ocn.ne.jp (梅津)



情報コーナー

「玉縄史跡めぐり」マップ



☆玉縄歴史の会☆

「玉縄歴史の会」が作成した「玉縄史跡めぐり」のマップを大船と鎌倉のNPOセンターで取り扱っております。玉縄地区の地図だけでなく、玉縄城ゆかりの寺社、石碑・石塔など94か所の写真が、説明文とともに掲載されています。ご希望の方は、両センターの受付でお求め下さい。

1部
200円です

☆鎌倉歩け歩け協会・玉縄桜をひろめる会☆

「鎌倉歩け歩け協会」が20周年を記念し、玉縄桜を植樹しました。利用登録団体懇話会で知り合った「玉縄桜をひろめる会」との交流により実現したもので、今泉の称名寺、衣張山、浅間山、今仙地藏尊、滝ノ入南公園、クローバー広場に14本を植樹しました。花が咲く2年後が楽しみです。交流の輪がますます広がりますように！

20周年記念に「玉縄桜」を植樹

復興支援 東北物産展開催

東日本大震災復興支援のため、鎌倉市内で活動している5団体が実行委員会を立ち上げ「東北物産展」を開催しています。第2、第4土曜日の10時から16時まで鎌倉生涯学習センター前で開催していますので、是非、お立ち寄りいただき、ご協力をお願いします。

助成金情報

当センターホームページに「助成金情報」を掲載しています。募集要項の概要がご覧いただけます。ホームページをご覧になれない方は、センターにお越しいただければ、情報をご提供いたします。また、運営会議相談部会では、個別のご相談にもお応えできる態勢を用意していますのでご利用ください。詳しくは、運営会議ホームページをご覧いただくか、センターへお問い合わせください。

相談 Q&A

成年後見制度の留意点

Q：成年後見制度で留意すべきことがありますか。

A：次の点に留意が必要です。

- (1) 成年後見の開始が登記されると、成年被後見人は公職選挙法における選挙ができなくなります。基本的な権利を失ったわけではありませんが、選挙管理委員会から投票用紙が郵送されませんので投票ができません。これを不当として裁判の申立てをしている人もいますが、まだ判決は出ていません。
- (2) 成年後見人は、食事や排泄等の身体看護や日常生活の掃除、洗濯等の身の回りの世話などはできません。これらは介護保険等の制度を利用してヘルパー等の専門家に委ねることになります。
- (3) 成年後見人は身元保証人等になれませんし、大きな手術等の医療同意もできません。
- (4) 成年後見人は、本人の日用品の購入に対する同意・取り消し行為はできません。
- (5) 成年後見人は、居住する場所を指定（居所指定権）することはできません。

NPOセンターからのお知らせ

新収図書のお知らせ

～NPOセンター鎌倉～

《図書》

- ◇ **今こそ指定管理者制度の見直しを**
著者：角田 英昭 2011年3月
- ◇ **創立20周年記念誌**
発行：NPO法人鎌倉ガイド協会 2011年12月
- ◇ **生きてきたを伝える**
発行：全日本年金者組合鎌倉支部 2011年8月
- ◇ **東日本大震災**
～ボランティアナースが綴るドキュメント～
編者：全国訪問ボランティアナースの会
キャンパス 2012年2月

～両センター～

《図書》

- ◇ **鎌倉三日会六十周年記念誌**
発行：鎌倉三日会 2011年12月

NPOセンター大船・休館日時間外利用について

休館日にNPOセンター大船を利用する場合、たまなわ交流センター受付のお昼休み（12時～13時）には鍵の開け閉めができません。

活動の開始・終了がお昼休みに重ならないようご協力ください。

※午前中の会議室使用時間は原則12時30分までですが、休館日に限り12時、又は13時とさせていただきます。

新規登録団体の紹介（平成23年12月1日現在）

- ☆ **エコガイア**：生ゴミの減量化やEM（有用微生物）を活用する自然農法の普及に取り組む活動
- ☆ **ぶれいず**：障がい者やその家族の支援をするネットワーク作りを進める活動
- ☆ **二階堂白寿会**：老後の生活を健全で豊かなものにし、明るく楽しい社会を作る活動
- ☆ **NPO☆ACU**：アートをとおして創造性のある子を育てる活動
- ☆ **鎌倉薫風学園家族会**：利用者がより良い生活を送れるよう勉強会を開催。知的障害者をより深く理解してもらうために一般の方向けの勉強会を開催
- ☆ **たまの会**：ノラ猫の不妊手術等、ノラ猫に関する相談を受けたり、里親を探したりする活動

ロッカー・メールボックス貸出について

ロッカー、メールボックスの貸し出しをしています。



ご希望の団体は、受付にお申し出下さい。

☆ **メールボックス**（使用期間7月～6月）：無料

☆ **ロッカー**（使用期間4月～3月）：有料

[鍵付きスチール製：年間1000円、木製：年間500円]

NPOセンター大船は木製ロッカーに若干の空きがあります。NPOセンター鎌倉は木製、スチール製とも若干の空きがあります。

平成24年3月1日現在 **利用登録団体数：404団体**

お願い 利用登録団体の登録内容（連絡先・代表者・活動内容等）が変更された場合は速やかにご連絡ください。

発行：鎌倉市市民活動センター
編集：特定非営利活動法人 鎌倉市市民活動センター運営会議 広報部会
<http://www3.ocn.ne.jp/~npo-kama/>

NPOセンター鎌倉

〒248-0012 鎌倉市御成町18-10
TEL:0467-23-3000 内線2655
TEL:0467-60-4555(直通)
FAX:0467-61-3928
E-mail:npo@chive.ocn.ne.jp



NPOセンター大船

〒247-0061 鎌倉市台1-2-25
(たまなわ交流センター 1階)
TEL/FAX:0467-42-0345
E-mail:npo2@abelia.ocn.ne.jp